

令和6年第4回議会定例会

# 行政報告

令和6年12月4日

## 令和6年 第4回定例会（12月議会） 行政報告

議会議員の皆様、おはようございます。

本日ここに、令和6年第4回南山城村議会定例会をお願い申し上げましたところ、村議会議員の皆様には、ご出席を賜り、誠にありがとうございます。

議員の皆様におかれましては、平素から南山城村行政の推進に何かとご理解とご尽力をいただいておりますことに、この場をお借りしまして、心から厚く御礼申し上げます。

令和6年第4回議会定例会の開会にあたり、行政報告を申し上げます。

先ずは、昨年度より継続事業のJR駅周辺再開発事業として、京都府の補助を受け、整備を進めてきた月ヶ瀬口駅前整備事業でございます。資材調達の遅れのため、11月末まで工期が伸びておりましたが、過日、トイレが併設された駅前待合スペースとして、工事が完了いたしました。

これにより、利用者から待ち望まれていた、月ヶ瀬口駅構内のトイレ環境が改善され、利用者も安心して、JRを利用できるものと考えております。

また、施設の利用にあたり、現在、12月19日にJRや京都府をはじめ関係者の方々に、お声がけをし、竣工に伴う内覧会を実施する予定で、調整を進めているところです。

つづきまして、伊賀市・名張市・笠置町・南山城村の4市町村によるごみ処理広域化検討協議会において、附属機関として設置された、4市町村のごみ処理広域化基本構想検討委員会の第2回の会議が、11月12日開催されました。会議では、ごみ処理システムにおける現状の把握と課題、広域処理施設の整備手法などについて、審議されました。今後の策定を進めていく中で、基本構想の検討対象となりえる、広域化のメニューについて、実現性の高い、組合設立案と民間活用案に焦点を絞って、更に調査・検討していくことが確認され、必要な協議・課題の検討、事務手続きを進めていくこととなっております。

なお、基本構想検討委員会は、次回、第3回の会議が、来年3月25日に予定されており、審議が行われる予定です。

最後になりますが、9月定例会におきまして、一般質問がありました広域型特別養護老人ホームの介護サービス事業者誘致事業において、村内で主な居宅介護サービスを提供いただいている、社協のデイサービス事業とサービス内容が、「バッティングするのではないか」と、ご懸念をいただいておりますが、社協の高本会長、高嶋副会長の2名と新規参入事業者の社福法人のぼり藤の田中理事長をはじめとする4名、村は、私と、副村長、保健医療課担当者含め3名で、施設整備の概要と現在計画されている事業内容について、事業者から説明を受ける機会を11月21日に設けたところです。

今回の説明では、村と事業者との間で予定するサービス内容の調整を図り、

介護老人福祉施設整備の中で、併設を予定されている通所介護サービス、いわゆるデイサービスが、リハビリテーションに特化したデイサービスであり、予定されているサービス内容についても、動画を用いながら説明を受け、社協が、現在提供しているデイサービスの内容とは異なる内容であり、サービス内容において、競合するものではないことを確認いただいたところです。

以上、９月定例議会以降における諸般についての主な行政報告といたします。